

むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長 山本 知也 殿

隊員氏名 村上 菜月

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2023年6月分】

1. 実施した活動の概要・状況

着任後初の大きなイベントである「第2回むつ川内ホタテフェスティバル」にサブ担当として活動しました。主に、体験ブースである、工作体験、ホタテ投げ、謎解き、オセロ、のブース、景品の缶バッジやステッカーの作成を担当しました。今年は去年の倍以上の1500人ほどの来客者数が来られとても賑わいました。協力隊だけではなく、川内漁協、商工会、かわうち Reborn 実行委員会その他飲食出店ブースの方など多くの方と協力して取り組むことができたと思います。

〈主な活動〉

○6月6日（火） イルカ調査研究

清川先生とともに、陸奥湾のイルカの調査を行いました。

今年は水温が例年より少し高めのため、陸奥湾から移動するのが早いかもしれないとおっしゃっていました。その言葉の通り、6月末には4、5頭の2グループのみの確認しか取れませんでした。

このような調査を続けることで、イルカの回遊タイプを知ることができ、よりの確なウォッチングの期間を設定することができると思いました。



○6月7, 8, 15日（日） イルカガイドウォッチング

5月から引き続き、イルカウォッチングガイドとして平成号に乗船しました。

欠航が目立ち、私自身がガイドをすることは叶いませんでしたがサブガイドとして何度か乗ることで、ガイドを行う上での内容を学ぶことができました。来年に生かしていきたいと思います。

そして、三重大学の鯨類の研究者の方も乗船されており話を聞いていく中で、やはりとても重要な海域であると感じました。



○6月13日（火）TABIあしカヤックモニターツアー

アクシビティとして売り出しているカヤックのモニターツアーをTABIあしのスタッフの皆さんとモニターツアーを行いました。私はまだインストラクターの資格を取得していないので、お客さんの立場として参加しました。コースも初めてだったので下見を兼ねて体験することができました。



○6月18日（日）ガサガサ探検隊

湯野川でガサガサイベントを実施しました。参加者のかたにはどんな生物がとれるか、その生物からこの川がどんな状態であるかを発見していただけるイベントだったと感じます。川内・脇野沢の生態系を知る上でもイベント以外にも個人または協力隊で随時調査していきたいと思いました。



○6月25日（日）第2回むつ川内ホタテフェスティバル

昨年に引き続き陸奥湾のホタテを丸ごと楽しんでもらうむつ川内ホタテフェスティバルを開催しました。川内漁協の皆さん、商工会の皆さん、地域の皆さんにご協力いただきました。昨年を上回る来場者を記録し、約1,000人の方にホタテ釣り体験やホタテほやき体験、体験ブースのホタテデコパージュやホタテ投げ、謎解きマップ、ホタテオセロなど、幅広く楽しんでいただけたと思います。スタッフとして地域の方と関わることもできました。今後は関係性の構築も意識してイベントの企画運営にチャレンジしていきたいと思います。



2. 翌月の活動予定

7月9日（日） 鯛島清掃

7月10日（月） ジオパーク全国大会決起集会

7月15日（土） 陸奥湾環境活動体験

7月22日（土） ATV アマモイメント